

市民活動センター

たちかわ通信



編集・発行

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ
〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47 Tel : 042-529-8323 Fax : 042-529-8714
【E-mail】 aiaivc@whi.m-net.ne.jp 【URL】 http://act.annex-tachikawa.com/

開所日・時間

月～金曜日 8:30～19:00

土曜日 8:30～17:15

日曜日・祝祭日はお休みです。

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2006.01 Vol.31

第6回市民おもしろ大学

ぬくもりある音楽を求めて

開催決定!

玉川上水沿いの「ロバハウス」を拠点として活動を展開し、全国で大人気のロバの音楽座とカテリーナ古楽合奏団。両楽団を主宰している松本雅隆さんを講師にお迎えし、中世・ルネサンスの楽器の演奏を交えて両楽団の活動への想いやきっかけをお話しいたします。

ぬくもりを感じる音楽、それを奏でる古楽器。「古くて新しい音楽」を感じたことはありますか。子ども達のための「音とあそびの世界」繰り広げているロバの音楽座。そんな世界を創りだす人の想いにふれ、音楽を楽しむ特別な時間を過ごしてみませんか。

松本さんと上野さん、お二人の貴重なアンサンブル、いつもと一味違った演奏をお楽しみください。

*本公演は大人向けの内容となっております。

古楽器演奏

松本：バグパイプ、ハーディ・ガーディ、
プサルテリー他

上野：リュート、サズ、サントウール他

松本雅隆（まつもとがりゅう）プロフィール
1973年より中世・ルネサンス音楽を演奏する「カテリーナ古楽合奏団」を主宰。82年、子どもたちに音楽の夢を運ぶべく「ロバの音楽座」を結成。88年「愉快的コンサート」が厚生省中央児童福祉審議会の特別文化財推薦賞を受賞。「ジグの空想音楽会」が東京都優秀児童演劇選定優秀賞受賞。92年立川にロバハウスが完成。様々なアーティストを招きロバハウスライブを開始。95年ラジオドラマ「宮崎駿の雑想ノート」の音楽を担当。2004年 NHK教育ショートアニメ「パンツぱんくろう」「からだであそぼ」などの音楽を担当。2001年と2005年NHK「おかあさんといっしょ」にゲストとして出演。

上野哲生（うえのてっせい）プロフィール
ロバの音楽座、カテリーナ古楽合奏団の主要メンバー

<<<今月号の目次>>>

第6回 市民おもしろ大学	P.1
市民おもしろ大学ライブラリー化	P.2
イベント開催報告	P.3
柴崎町『生活支援講座』	
ふれあいミュージックフェスティバル	
情報コーナー	P.4-6
企業の社会貢献活動	P.7
～(株)ニッセンの場合～	
市民活動センターからのお知らせ!	P.8

日時：平成18年1月21日(土) 開場18:30

開演：19:00～21:00

場所：立川市女性総合センター・アイム 1階ホール

定員：196名(要電話予約)

申込み：市民活動センターたちかわ

TEL:042-529-8323

市民おもしろ大学ライブラリー化！

～ 第2回～ 第5回講演を一挙貸し出し開始～

市民おもしろ大学のこれまでの講演を映像化。貸し出しを開始しました。

今回、貸し出されるのは第2回の巻田さんの講演から第5回の豊泉さんの講演まで。第6回以降の講演も随時貸し出しを予定しています。

救出時の苦悩や隊長としての想いをお話しいただいた巻田さんは「もし災害が起きたら何を心がければ良いか？」という質問に「災害時、自分達は全ての人達のもとへ駆けつけることが出来ない。近所同士の助け合いを大切にしたい。」と答えました。また、フィンランドの自然と文化をお話しいただいた橋本さん。そして、はざたさんの奏でるカンテレの繊細な音色は会場をやわらかく包み込んでいきました。久田さんからは立川への想い、チーズの魅力とこだわりを伺いました。昔ながらの商店に元気がなくなっている今、人と人の繋がりが生み出す可能性を示していただきました。豊泉さんからは昔ながらの風習や自然のお話をしていただきました。中でも「村八分」のお話や「どんな相手でも火事と葬式だけは助け合っていたんです。」という言葉は隣人の顔を知らない今の世の中に大切なことを投げかけていただきました。

もう一度見たい、聴いてみたい講演はございましたでしょうか？見て、聴いて感じるものがあります。新しい1年に向けて、素晴らしい講師の皆さんの想いを聴いてみませんか。

申込み方法：

市民活動センターたちかわに電話にて貸し出しの確認と予約をしてください。

市民活動センターたちかわの窓口にお越しください。所定の申込み用紙にご記入の上ビデオをお受け取りください。

貸し出し費用：無料（破損または紛失の際は実費をご負担いただきます）

貸し出し期間：2週間程度

貸し出し開始当初は応募が殺到すると思われる場合があります。その場合、期限を短縮させていただく可能性がございますのでご了承下さい。

申込み：市民活動センターたちかわ

立川市富士見町2-36-47 2階

TEL:042-529-8323

FAX:042-529-8714

E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp



今までに開催した『市民おもしろ大学』のタイトルと講師	種類
第1回 「たちかわの今昔～50年前、30年前、10年前、そして今」 講師：立川の物知り博士 三田鶴吉さん	貸し出しなし
第2回 「ハイパーレスキュー隊と新潟中越地震災害の活動」 講師：東京消防庁第八方面本部 隊長 巻田隆史さん	ビデオ
第3回 「フィンランドの自然と文化と神話～そして、カンテレ演奏の夕べ～」 講師：日本とフィンランドの架け橋 橋本ライヤさん カンテレ奏者 はざた雅子さん	ビデオ DVD
第4回 「チーズの魅力、立川からの発信」 講師：チーズ王国代表 久田 寿男さん	ビデオ DVD
第5回 「砂川の風習・地域づくりの今昔」 講師：立川民俗の会 豊泉喜一さん	DVD

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

柴崎町・生活支援講座

～いつまでも元気でいられるための身体の動かし方～ が開催されました！

『いつまでも元気でいられるための身体の動かし方』をテーマに12月3日(土)、柴崎町地区グッドネイバー推進協議会主催の生活支援講座が開催されました。

前回、『介護保険制度が変わる』と言うテーマで講座を開催。その中で取り上げられた、改正点の1つとして、超高齢化社会に備え介護や支援を必要とする人を減らし、元気な高齢者を増やしていくという基本視点がありました。そのためか講座終了後にはストレッチなど実際に身体を動かす講座をやっては

どうかという声が多くあがりました。そこで、太極拳の師範をされている丹羽紘子先生をお招きして、家でテレビを見ながらでも出来るストレッチや、簡単な太極拳を教えてくださいました。

まずは頭や顔のマッサージに始まり、足裏などのマッサージ。続いて、ストレッチ。皆さん普段からストレッチなどは行っていないためか、身体の硬さが目立つ人も多く、身体を動かす必要性を感じた方も多かったのではないのでしょうか？

身体が十分ほぐれたところで、太極拳。1回で覚えるのはなかなか難しいのですが、先生は「覚えたストレッチや太極拳だけでも毎日、続けることが大切です」とお話しされていました。

この講座を通して、日常生活のなかでケガや事故に遭わないためには、日頃から身体を動かしていることが大切だとわかりました。今回の講座を機に、日頃から身体を動かし、健康で自分らしい生活ができるようになればと思います。



ふれあいミュージックフェスティバル2005

ご来場有難うございました！

去る12月11日(日)、国立音楽大学にて「ふれあいミュージックフェスティバル2005」を開催しました。例年は9月に行なっていましたが、今年は少し趣向を変え、12月開催の運びとなりました。今年も1000人を超える方にご来場頂きました。

いつも感謝しているのは、アンケート記入の多さです。今回も150人以上の方がご記入を下さいました(お子さんも多かったです)。運営上のことでは、耳の痛いご意見も多く頂きますが、「こんなこともあったらどうか」「こういう風に改善してはどうか」など、代案付きのコメントが目立ちます。長い文章をロビーでわざわざ書いて下さる姿は、市民の皆さんの文化に対する要望の高さの反映だと解釈しています。

そして少数ながら、頂くご意見の中で悩みどころとなるのは、お子さんの入場についての賛否です。主催者の一人としては、このコンサートが「身近(近場)で、良質の音楽を気軽に楽しめる」ようにと企画をしています。確かにクラシッ

クコンサートは静かな中で聴くことが多いですし、それが相応しい曲もあるので、お子さんの声が気になってしまう方もいらっしゃるでしょう。ですが、どんな方でも楽しめるものにしたいと考えています。例えば札幌のPMF音楽祭やベルリンフィルの開催しているヴァルト・

ビューネでのコンサートは、ピクニック感覚でわいわいと、自由に音楽に反応しています。とても楽しそうです。立川周辺でそれに相当するものがあっても良い様な気がします。もちろん野外での開催という違いは大きいのですが、本企画もそういう合意を予め作ってしまっただけではどうか・・・いや他の手があるか・・・等々と、主催者は延々と「戦略」をめぐるせています。妙案のある方、玉虫色の解決策をお持ちの方、是非アイデアをお寄せ下さい。

最後に、寒い中ご来場頂いたみなさま、本当に有難うございました。またお会いできるのを楽しみにしております。



情報コーナー

～ イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

イベント・講習・講座

「シネマ16」20周年記念映画会

発足以来16ミリの発声映写機の操作を学習しながら主に立川市公民館主催の映画会を支援してまいりましたが、最近では福祉施設などからも上映依頼を受けており、また、昨年東京都「心の東京革命」の催しの映画会にも協力しております。ここに20周年を記念して映画会を企画いたしました。市民の皆様お誘い併せの上、ご来場下さいます様ご案内いたします。

上映：「めし」「乱れ雲」成瀬巳喜男監督 東宝映画

日程：1月22日(日)

場所：立川市女性総合センター・アイム ホール

時間：午前の部 「めし」 10:00～

午後の部 「乱れ雲」 13:30～

参加費：無料 定員：196名 先着順

主催：シネマ16 後援：立川市公民館

申込み：シネマ16 宇佐美 TEL：042-535-7201

介護予防・熟年男性料理教室

「簡単にできる栄養バランスの良い料理を作ろう」

日頃料理に関心がない方でも、簡単に栄養バランスの良い食事を作れるよう学びます。今回は餃子と炒り豆腐に挑戦します。

日時：1月27日(金) 10:00～13:30

場所：幸公民館(調理実習室)

対象者：熟年男性

費用：450円(材料費) 当日受付の際に集金

持ち物：白米1合・エプロン

講師：折茂喜紗子氏

(至誠キートスホーム・管理栄養士)

定員：16名(先着順)

申込み：電話又はFAXにて、郵便番号・住所・氏名・電話番号・職業をご記入の上、下記までお申込み下さい。折り返し受講票をお送り致します。

〒190-0002 立川市幸町4-14-1

TEL：042-538-2321

FAX：042-538-2324

主催：至誠キートス在宅介護支援センター

協力：同ヘルパーステーション



外国人のための 専門家無料相談会

弁護士、行政書士、教育相談員などの専門家が無料相談。ビザ・在留資格、社会保険、労働、教育、生活一般など相談も可。予約不要。秘密厳守。保育あり。9ヶ国語のボランティアが通訳(中国語、英語、ハングル、タガログ語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語、フランス語(その他の言語についてはお問合せ下さい)。

日時：2月4日(土)13:00～15:30

(受付は15:00まで)

会場：立川市女性総合センターアイム5階

専門相談員：弁護士、行政書士、社会保険

労務士、医師、教育相談員など

主催：立川市および

NPO法人たちかわ多文化共生センター

共催：東京都国際交流委員会

連絡先：NPO法人たちかわ多文化共生センター

TEL・FAX：042-527-0310

E-mail:tmc@poppy.ocn.ne.jp

立川市の精神保健福祉

ボランティア講座

「心の病を持つ人にかかわりながらボランティア活動を始めてみたい」「新しい季節に何かスタートしたい」そんな方のための講座です。

日時：1月21日(土) 14:00～16:00

『ボランティア活動を知ろう』

2月4日(土) 14:00～16:00

『当事者と一緒にボランティアを考えよう』

2月18日(土) 14:00～16:00

『ボランティア活動を始める...には?』

場所：立川市総合福祉センター2階 活動室

(立川市富士見町2-36-47)

申込み：立川市障害福祉課 担当：近藤、小町、阿部

TEL：042-529-7100

その他：駐車場は少ないので、車でのご来場はお控え下さい。



情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

子育て支援ボランティア

養成講座

このボランティア養成講座は、講師の先生方のお話を聴き、「ミニトマの木」ボランティアスタッフの体験談やグループワーク、実習などを通して子育て支援ボランティアとはどんなものかを理解していただくものです。子育て経験者、子育て経験がなくても子どもが好きな方、老若男女を問わずどなたでも多くの方の参加をお待ちしています。

1月20日(金) 10:00~12:00

みんなでグループワーク

『ミニトマの木』スタッフによる手遊びなど

1月27日(金) 10:00~12:00

「父親として、教育者として思うこと」

小松 歩さん(白梅短期大学保育科助教授)

2月3日(金) 10:00~12:00

「自分自身の子育ての振り返りをしよう！」

河 房子さん(助産師)

子育てサークル「はぐはぐ」「マロンキッズ」
のお母さん達と一緒に

「ボランティアをしている人とボランティア
を必要としている人の想い」

2月10日(金) 10:00~12:00

立川市子育て推進課 新海主査のお話

「“夢育て・たちかわ子ども21プラン”と
立川市の子育て支援の現状について」

まとめ(これ以外の日に実習を行う予定です)

場 所：立川市女性総合センター・アイム
5階 第2学習室

定 員：20名

参加費：無 料

申込み：立川市子ども家庭支援センター

TEL：042-528-6871

FAX：042-528-6875

申込み期間：平成18年 1月10日(火) まで



西洋絵画の読み方・楽しみ方

長年NHKで美術番組やスペシャル番組を制作してきた講師が、豊富なスライドを駆使しながら、西洋絵画の読み方・楽しみ方を分かり易く解説。ご興味のある方はどなたでもどうぞ。

講 師：斉藤陽一氏

(美術史研究科、美術史学会会員、
元NHKプロデューサー)

日 時：平成18年1月28日(土) 13:30~16:00

場 所：至誠キートスホーム1階食堂

定 員：30名 参加費：無 料

申込み：至誠キートスデイサービスセンター

立川市幸町4-14-1

TEL：528-6871

FAX：538-2323

運営実務あれこれ講座

「NPO法人の立ち上げを考えているんだけど、設立までにどんな準備が必要なんだろう。」「法人格をとったらどんな実務があるんだろう。」「法人を設立して間もないんだけど、事務手続きにとまどっている。」、こんな方は是非ご活用ください。NPO法人だけでなくボランティアグループや市民活動団体などでグループ運営の事務をされている方にもご活用いただける内容です。

1月17日(火)

NPO法人設立ガイダンス

講師：市民活動センターたちかわ スタッフ

1月24日(火)

定款のつくり方

講師：東京ボランティア・市民活動センター
池澤良子さん

2月4日(土)

NPO法人と会計税務

講師：税理士 村田栄樹さん

2月7日(火)

NPO法人と労務

講師：社会保険労務士 井嶋栄治さん

時 間： 19:00~21:00 10:00~15:00

会 場： 立川市女性総合センターアイム5階
第3学習室(立川市曙町2-36-2)

立川市総合福祉センター2階視聴覚室
(立川市富士見町2-36-47)

参加費： 300円 500円 1000円 500円

対 象：NPO法人格の取得取得を検討している
市民活動団体、NPO法人格の取得後1年
未満の団体、非営利団体活動者、行政ス
タッフ、ボランティア・市民活動セター
スタッフ、NPO活動に関心のある方

申込み：市民活動センターたちかわ

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

夢応援ファンド 募集開始

東京都内におけるボランティア・市民活動の開発・発展を通じて市民社会の創造をめざすために、地域住民や民間団体のボランティア・市民活動に対し必要な資金の助成を行います。

内容

学習会・研修会の開催
 調査・研究の実施
 器具・器材の開発・購入
 活動にかかわる市民への啓発の実施
 ボランティア・市民活動団体による先駆的・モデル的活動
 その他

対象

ボランティア・市民活動団体
 ボランティア・市民活動を推進している民間非営利団体

対象外

本基金に申請する事業について、他の機関から助成を受けている場合（現在他の機関に申請中の場合はその旨必ず付記して下さい。）

すでに終了した事業や購入した器具・器材（財源不足分の補てん）

グループ・団体の管理運営維持に関する経費（事務用パソコン購入費、家賃、駐車場料金、電話・FAX使用料、材料費、人件費、交通費など）

グループ・団体の定例化した事業・活動
 自助活動と判断されるもの（周年記念の集いや記念誌作成など）

高額な器具・器材で、一部助成しても、購入の見込みが立たないもの

継続的な事業で、一度助成しても次回からの見通しが立ちにくいもの

グループ・団体の主たる活動範囲が東京都外のもの

締め切り：平成18年1月31日（火）必着

応募方法：所定のゆめ応援ファンド助成申請書（下記HPよりダウンロード）に必要事項を記入の上、郵送又は直接持参の方法で事務局まで申請して下さい。申請書は市民活動センターたちかわにもございます。

URL：<http://www.tvac.or.jp/>

申込み：東京ボランティア

・市民活動センター基金助成係

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1

セントラルプラザ10F

TEL：03-3235-1171 FAX：03-3235-0050

2006年中央ろうきん

助成プログラム

「ひと」が、それぞれの地域で喜びと誇りを持って働き、活動し、共に生きる。私たちは、そうした人間味ゆたかな社会の実現をめざし、個性が輝く「ひと・まち・くらし」づくりをテーマに助成を行います。このプログラムでは、関東エリア1都7県を対象に、未来の財産となる「ひと」を育て、魅力的で住みよい「まち」をつくり、多様な生きかたを認め合う「くらし」を実現する活動を応援します。それぞれの地域で活動しているボランティアグループや市民団体からの応募をお待ちしております。

対象

ひとづくり...未来をになう子どもや若者たちが、個性豊かに成長し、自立した個人として地域で行う活動など

まちづくり...生活の場としての居住地や商店街などを魅力的な空間とし、自然や歴史を生かした住みよい地域環境をつくる活動など

くらしづくり...地域に生きる人が、さまざまな障害や困難を乗り越えて地域社会に積極的に係わり安心して自立した生活を実現するための活動など

重視する活動

はたらく人やシニアが、それぞれの経験を活かして参加する活動

自らの地域をよりよくするために、さまざまな住民がボランティアとして参加する活動

地域のさまざまな団体が連携し、参加する活動

期間：1月4日(水)～1月20日(金) 消印有効

応募用紙の入手方法

下記HPにてダウンロード

最寄の中央ろうきん窓口

郵送での入手する場合、送付先の住所・宛名を記入した封筒〔140円切手貼・A4サイズ角2〕を同封の上、下記宛先までお送りください。

申込み

中央ろうきん社会貢献基金

（中央労働金庫営業推進部内）担当：高品

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-5

TEL：0120-86-6956（平日9時～17時）

URL：<http://chuo.rokin.com/>



企業の社会貢献活動～(株)ニッセンの場合

去る12月17日(土)、(株)ニッセンの社員の方たちによる「障害のある方への振袖着付けのプレゼント」があった。会社で普段、扱っている振袖着物を用意して「メイクをし、髪を整え、着物を着、写真撮影をする」というもの。

顔の見える関わりを大切にしたい

参加者の募集は市民活動センターで、市内の障害者団体や施設に呼びかけ、6組のご家族のお申込みをいただいた。中には着物を着たいと思っても障害ゆえに、「着付けを出来る人がいない」「身体に合う成人用の着物が無い」などと、着物屋さんに断られた経験のある方もいた。

申込者には、社員ひとりひとりが個別に「さんの担当」となり、身体のサイズのための事前確認や当日を迎える喜びのメッセージをお手紙と電話で数回に渡り、直接に届けた。

「申し込んでくれた方にとって、普段接することのない人との関わりは不安だろう。顔の見える関わりを大切にしたい」という立川店店長の北原さんのアイデアからだった。



担当の社員さんにエスコートされ...

ちょっぴりはずかしい!

自分達で出来る範囲のことを

とは言え、障害のある人と関わる経験のない社員ばかり。「障害の様子は?自分達でどこまでやれるのか?」と社員の不安も大きかったそうだ。

しかし、いろいろと悩んだ結果、「自分達で出来る範囲のことを精一杯やろう」ということに。

例えば、ヘアメイクは「どこかのプロに頼んで用意する」のではなく、「美容業の経験のある社員が担当」した。

始まってしまえば心配していたことは、どこへやら。

普段、「お客さまサービス」をしている企業の強みで、出会ってすぐに打ち解けてしまう話術と雰囲気づくりには脱帽だった。

終始、笑いの絶えない和やかな時間が流れた。「今日は申し込んで本当に良かった」と参加者は笑いながら帰られた。

(株)ニッセンだからこそ出来ることは何?

(株)ニッセンは、どうしてこのような活動をしよ



一緒に来た母親や妹も急遽、着付けてもらい一緒にきれいになるという粋な計らいも。

うと思いついたのか。北原さんは言う。「売り上げから寄付金を提供するのではなく、この会社にしか出来ないことで貢献したかった」「今回の活動は、会社で扱っている『着物』という商品を通して出来ること。『人と関わるのが好き』という営業の仕事の経験も活かせる」また「社員自身も『自分達の会社である(株)ニッセンは、こういう風に人に喜んでもらえる会社』と自社への誇りを持ってほしい」という思いもお持ちだった。通常業務では知ることの出来なかった社員の新たな一面を発見することもできたという。

今後は、「貢献できること」の持ち寄りが出来ないだろうか

さらに北原さんは、今回の取り組みを通して「今後は何社かが集まって分業で社会貢献が出来たらいいのでは?」と痛感された。今回だったら、ニッセンが費用負担をした部分で、例えば「お茶菓子の提供だったらできる和菓子屋さん」「撮影機材とカメラマンの無償提供が出来ると写真屋さん」と力を出し合えば、さらにもう一回の機会が生み出しやすくなる。そういった「貢献できること集め」を市民活動センターの方ですることが出来ればもっと多くの企業が社会活動に参加できるのでは、という貴重な宿題をいただいた。

最後に、当日活動した社員の方の声をご紹介する。「最初は緊張して鏡の前に座った方が、お話をしながらメイクをしているうちに、どんどん表情が変わっていくのが嬉しかった」「ご家族の方が喜んでいて姿が心に残る。自分も子どもがいるので、ご家族の気持ちと、自分の気持ちが重なった」「自分の子どもも連れてくれば良かった」。今回、何よりも印象的だったのは、活動する社員ひとりひとりの方から「この出会いを楽しみたい」という思いがあふれ出ていたことである。

ご協力ありがとうございます！

『市民活動センター たちかわ通信』を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)

立川市社会福祉協議会・市内各公民館・図書館・福祉会館・学習等供用施設
フレンド書房・セイフー立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・レストランサラ・東京ボランティア・市民活動センター

一部地域に新聞折込をいただいています

Y C 読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)



市民活動センターたちかわの おすすめ活用法

ホームページ「市民活動WEBたちかわ」

登録団体はホームページのシステムを無料でご利用いただけます。講座のお知らせなど自由な更新が可能となっております。ぜひご利用を。



市民活動センターに登録しませんか？

登録していただくと市民活動センターの広報媒体を使い広く市民のみなさまに活動を広報できるほか、団体として貸室の予約が早く申し込める、印刷機が安く使用することが出来るなどのメリットもあります。毎年4月の更新です。

登録のご希望は市民活動センターまでご連絡ください。

Tel 042-529-8323 Fax 042-529-8714

Email aiaivc@whi.m-net.ne.jp

会議にイベントに…
是非ご利用ください！



貸し出しスペースについて

- ・ボランティアルームふじみ(立川市総合福祉センター内)
- ・ボランティアルームしばざき(立川市シルバー人材センター内)
- ・事務所前のスペース(活動センター前)

活動センター前では無線でインターネットがご使用になれます。

お申し込み方法

事前にお電話が来所にてお申し込みください。先着順とさせていただきます。

(登録グループは優先予約あり)

交通アクセス:

JR立川北口駅より徒歩15分、JR西立川駅より徒歩8分。北口バス停 乗り場、富士見町2丁目下車徒歩4分。

立川市女性総合センターアイム前発くるりんバス、南くるりん左回り乗車。『総合福祉センター前』下車徒歩0分。

平日は無料シャトルバスが立川駅北口バスロータリー交番前より9:50、10:30、11:10、11:50、13:10、13:50、14:30に出ています。

